

CSRマネジメント

当社グループでは、CSRガイドライン(経団連「企業行動憲章」等)や、お客さま・地域の皆さまのご期待・ご要請に基づき、CSRの取組みを継続的に評価し、改善・充実させていくマネジメントサイクルを構築しています。

CSR推進会議

CSR担当役員を任命するとともに、社長を委員長とするCSR推進会議を設置し、CSR行動計画等の審議を行い、取組みの改善・充実を図っています。

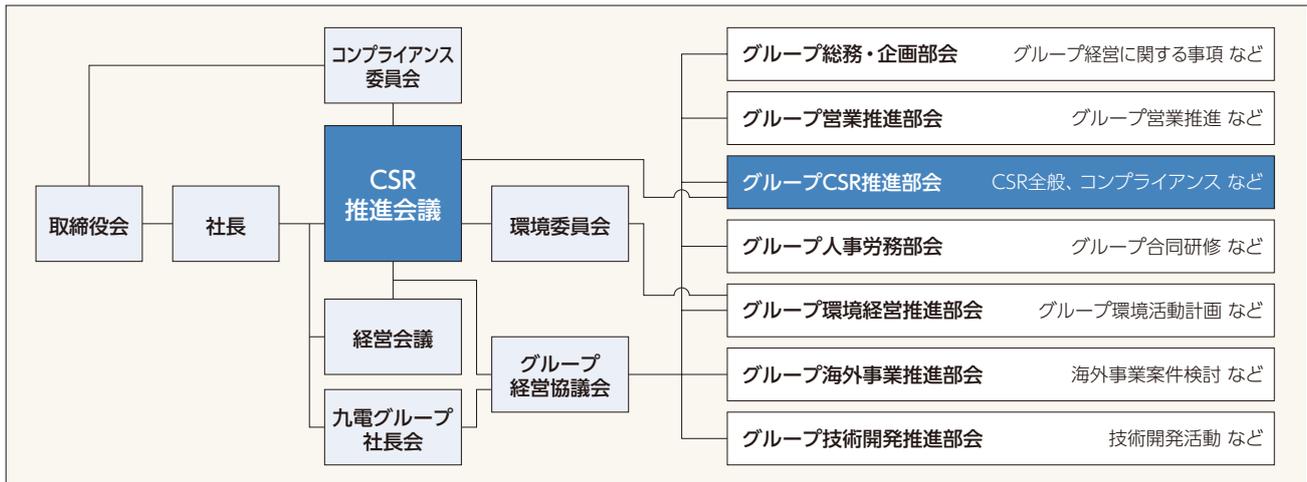
〔役割〕 CSR活動全般の基本方針・行動計画、
CSR報告書発行等の審議・調整
〔構成〕 委員長：社長
副委員長：CSR担当の副社長又は執行役員
委員：副社長、取締役、常務・上席執行役員
を基本(委員長が指名する)
〔事務局〕 地域共生本部(総務)
〔開催〕 原則年2回

グループCSR推進部会

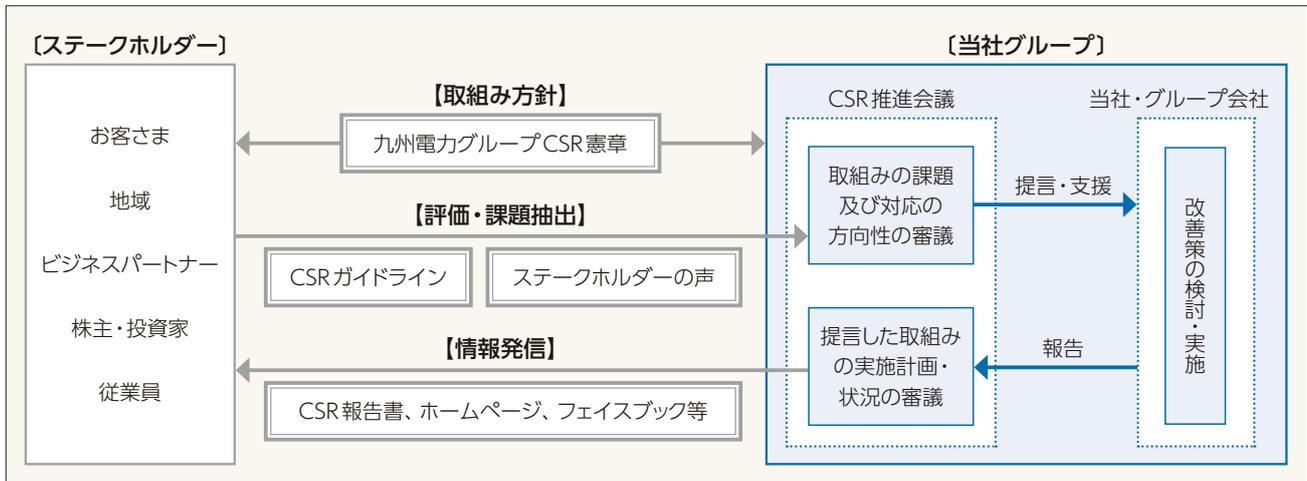
グループ会社のCSR担当部長が出席するグループCSR推進部会を設置し、各社におけるコンプライアンスなどの取組みを推進しています。

〔役割〕 ・グループ全体でのCSRマネジメントサイクルの確立
・コンプライアンスや地域・社会共生活動に関する施策の推進
〔構成〕 部長：九州電力 地域共生本部 部長(総務担当)
副委員長：九州電力 地域共生本部 部長(法務担当)
構成会社：49社(CSR担当部長が出席)
〔開催〕 原則年2回

CSR推進体制



CSRマネジメントサイクル

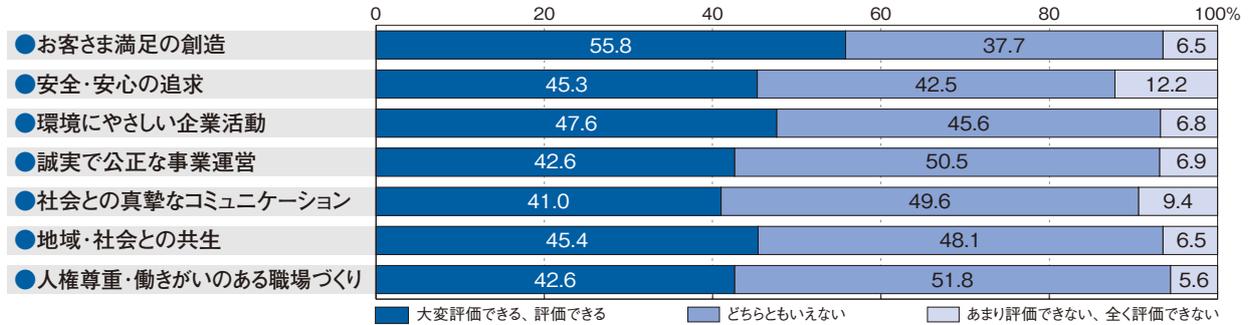


CSR報告書2016アンケート調査(CSRの取組みに対する社外評価①)

一般のお客さまに「九州電力CSR報告書2016」を読んでいただき、取組み状況等を評価していただくアンケート調査を実施しました。

〔調査方法、対象〕インターネット調査、九州在住の20～60歳代の男女 〔回答者数〕1,431件 〔調査期間〕2016年7月1日～7月14日

【調査結果の概要(CSR重点項目の取組みの評価)】



お客さまモニター会合(CSRの取組みに対する社外評価②)

お客さまからCSRの取組みへの期待やご意見をいただく会合を開催しました。

〔開催日〕2016年8月28日 〔参加者〕お客さまモニター26名



【主なご意見】

- ・お客さまの声に答えてくれることを実感できることが重要なため、多くの声を聴き、業務運営に反映していくことが必要
- ・多くの市民は、九電がこれほど熱心に社会貢献に取り組んでいるとは知らないため、PRの強化が必要
- ・九電と日頃接する機会がなく情報が届きにくいので、関心の高い情報を多くのお客さまに届く媒体で定期的に発信することが必要

社外有識者からのご意見の聴取(CSRの取組みに対する社外評価③)

お客さまのご意見を踏まえ、専門的な知見からご意見を伺いました。

〔実施期間〕2016年9月～10月

〔専門家〕久留 百合子 様(他4名)[消費生活アドバイザー]

小 杉 素 子 様[静岡大学大学院特任准教授(社会心理学)]

細 田 悦 弘 様[キャンノンマーケティングジャパン(株)CSR本部主席]



消費生活アドバイザーとの会合

【主なご意見】

- ・CSRの取組み目標も発信すれば、九電の目指す方向性が分かり、取組み姿勢がより伝わる。
- ・社会貢献活動は、九電の企業理念の実現につながる取組み。地域を大事にする意識を社員に根付かせ、会社全体で推進していくことが大事。
- ・消費者は、企業のサプライチェーン全体を厳しく見ている。取引先のCSRの取組み状況を把握し、支援することも必要。

お客さまや社外有識者の皆さまからのご意見を踏まえた取組みの改善・充実

当社のこれまでの課題認識やお客さま及び社外有識者の皆さまからいただいたご意見を踏まえ、今後の方向性についてCSR推進会議において審議し、取組みの改善・充実を図っています。

〔改善・充実する主な取組み〕

- お客さまの声を大切にされた事業運営の積極的な推進
- 地域・社会共生活動の情報発信の強化
- CSRの取組み目標の発信
- CSR経営の徹底に向けた社員の意識浸透の促進
- 取引先の取組み状況の確認・支援

今後も、皆さまのご期待・ご要請にお応えし、地域・社会の課題解決に貢献するCSRの取組みを推進していきます。

九州電力グループのCSRの取組み

当社グループは、CSRの取組みを重点的に推進する7項目を定め、積極的に取り組んでいます。



お客さま満足の
創造

お客さまのニーズや課題にお応えする 価値ある商品・サービスを提供します

〔主な取組み〕

- 大規模災害時の迅速な停電復旧
- ご家庭向け 新料金プラン・新サービス
- 法人お客さま向け ワンストップサービス
- お客さまの声を大切にしたい事業運営



平成28年熊本地震における
仮鉄塔建設作業

九電 あんしんサポート

電気のことなら何でも あんしん
でんきサポート

お客さまが安心して暮らせる毎日を
サポートするサービスの展開



安全・安心の
追求

設備の安全対策や作業者の安全確保を徹底し、 安全・安心を最優先した事業活動を行います

〔主な取組み〕

- 原子力発電所の安全確保
- お客さまの安全確保
- 設備の保安確保
- 労働安全衛生



玄海原子力発電所における
冷却水供給訓練



川内原子力発電所における
住民避難支援訓練(当社福祉車両)



環境にやさしい
企業活動

地球環境の保全や地域環境との共生 に向けた取組みを推進します

〔主な取組み〕

- 地球環境問題への取組み
- 循環型社会形成への取組み
- 地域環境の保全
- 環境管理の推進
- 社会との協調



世界最大規模の地熱発電所初号機
の営業運転開始(インドネシア)



世界最高水準の熱効率でCO₂排出
抑制に貢献する新大分発電所
3号系列第4軸の営業運転開始



誠実で公正な
事業運営

一人ひとりが高いコンプライアンス意識をもち、 誠実で公正な事業運営を行います

- 〔主な取組み〕
- コンプライアンス経営の推進
 - コンプライアンス意識向上
 - 公正な事業運営の徹底
 - 情報セキュリティ・
個人情報保護管理の徹底



コンプライアンス委員会



身近に起こりうる事例を題材とした
コンプライアンス研修



社会との真摯な
コミュニケーション

情報の迅速な公開に努めます 皆さまとのコミュニケーションを積極的に推進します

- 〔主な取組み〕
- コミュニケーション活動
 - 情報公開の徹底
 - 積極的な情報発信
 - 原子力関連情報の公開・
発信
 - 株主・投資家へのIR活動



お客さまとの対話の会(宮崎支社)



事業所オープンデー(鹿児島支社)



地域・社会との
共生

環境活動や次世代育成支援活動、各地域の課題解決活動 に重点的に取り組みます

- 〔主な取組み〕
- 環境活動
 - 次世代育成支援活動
 - 各地域の課題解決活動
地域の皆さまと取り組む
ボランティア活動
地域振興への協力



坊ガツル湿原の植生を保護するための
野焼き活動(大分県)



次世代育成支援活動に取り組む団体への
助成(NPO法人 心音[無料学習塾])



人権尊重・
働きがいのある
職場づくり

人権を尊重し、多様な人材が最大限の能力を発揮できる 職場環境をつくります

- 〔主な取組み〕
- 人権尊重意識向上
 - 働きがいのある
活き活きとした職場づくり
 - 多様な人材が活躍できる
環境づくり
 - 従業員の能力向上と
技術力の維持・継承



管理職が率先してダイバーシティを
推進していくためのセミナー



障がい者の方々の働く職場
(株)九州字幕放送共同制作センター

CSRの取組み目標・実績

当社では、CSRの各取組みについて、具体的行動計画を策定し、活動を実施しています。
2017年度のCSRの主な取組みについては、以下の目標を掲げ、取組みを推進していきます。

CSR重点7項目	取組み方針 (九州電力グループCSR憲章)	2017年度目標	2016年度実績	本報告書 掲載ページ
 お客さま満足の 創造	お客さまのニーズや課題にお応えする価値ある商品・サービスを、安全かつ確実に提供し、お客さまの満足を創造します。	・ 台風等の大規模災害時における迅速な停電復旧作業を行い、電力を絶やさず安定的にお届けします。	お客さま一戸あたりの 停電時間・回数 128分・0.24回 (「台風16号」「平成28年熊本地震」等の 影響で例年より増加)	P24~26
		・ お客さまからいただいた声を全社員で共有し、事業運営に反映する取組みを強化します。	お客さまの声を活かした 業務改善件数：74件 (多くのお客さまに関係する改善事例 【予定含む】)	P33, 34
 安全・安心の 追求	設備の安全対策を徹底し、地域の皆さまへ丁寧な説明を行うとともに、作業従事者の労働安全衛生を確保し、安全・安心を最優先した事業活動を行います。	・ 社会に重大な影響を及ぼす設備事故件数：0件	0件	P36~48 P51
		・ 社員の業務上の重大災害事件数：0件	2件	P52, 53
		・ お客さまの電力設備への接触による感電事故を防止するため、設備対策や注意喚起のPR活動を積極的にを行います。	公衆感電事故件数：1件	P50
 環境にやさしい 企業活動	地球環境の保全や地域環境との共生に向けた取組みを展開し、持続可能な社会の実現に貢献します。	・ 販売電力量あたりのCO ₂ 排出量：電気事業者全体の目標達成 (2030年度に0.37kg-CO ₂ /kWh)	0.483kg - CO ₂ /kWh	P58
		・ 再生可能エネルギー開発量：2030年までに400万kW	約170万kW	P60~63
		・ 産業廃棄物のリサイクル率：99%以上	約100%	P67

CSR重点7項目	取組み方針 〔九州電力グループCSR憲章〕	2017年度目標	2016年度実績	本報告書 掲載ページ
 誠実で公正な 事業運営	<p>全ての事業活動において透明性を確保し、公正、自由な競争や適正な取引を行うとともに、政治、行政との健全で正常な関係を保ち、誠実で公正な事業運営を行います。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 重大なコンプライアンス違反件数：0件 	0件	P72～80
 社会との真摯な コミュニケーション	<p>情報を迅速に公開するとともに、お客さまや地域の皆さまと対話を重視したコミュニケーション活動を幅広く行い、その声を真摯に受け止め、事業運営に活かします。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ お客さまや地域の皆さまとのフェイス・トゥ・フェイスのコミュニケーション活動を推進します。 	<p>対話活動で接したお客さまや地域の皆さまの数 約16.4万名</p>	P82
		<ul style="list-style-type: none"> ・ 企業活動に関する情報を積極的に公開・発信します。 	<p>プレスリリース件数：227件 (うち原子力関連：53件) ホームページアクセス件数：約7,448万件</p>	P83～87
 地域・社会との 共生	<p>事業活動や社会貢献活動を通して、地域・社会の課題解決に貢献し、ともに発展します。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域の皆さまと協働し、地域・社会の課題解決に貢献する活動を積極的に展開します。 	<p>九州電力による活動 参加者数(社内外)：約5.9万名、 プログラム数：約7,500回</p> <p>「九電みらい財団」による活動 参加者数(社内外)：1,313名、 プログラム数：24回 次世代育成支援活動の助成団体数：20団体</p>	P90～100
 人権尊重・ 働きがいのある 職場づくり	<p>事業活動に関わる全ての人々の人権を尊重します。また、従業員に対して、公正な評価のもと、人材育成・活用を積極的に行い、多様な人材が最大限の能力を発揮できる職場環境を整備します。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 従業員の仕事と家庭の両立支援制度の活用促進や、時間外労働を減らす取組みを推進し、総実労働時間を縮減します。 	総実労働時間数：1,983時間	P102
		<ul style="list-style-type: none"> ・ 女性管理職の新規登用数を、2018年度までに過去5年間(2009～13年度)の2倍にします。 	2014年度から2016年度の累計で、過去5年間の1.6倍 (累計28名登用、目標の78%達成)	P105, 106
		<ul style="list-style-type: none"> ・ 障がい者の法定雇用率を達成します。 	障がい者雇用率：2.04% (法定雇用率2.0%以上)	P107